

## 自費診療のヘルペス治療に問題提起

### 「ヘルペスとセレスタミン（関節炎・50肩）」

匿名希望 54歳

2015年9月24日

50才を過ぎる頃まで大した病気もせず、健康には自信がありました。ただ30才ぐらいの時、花粉症が出始め、それ以降毎年春の悩みの種でした。

40才ぐらいの時から都城市内の内科医で花粉症の薬を処方してもらったのですが、その時もらった薬がセレスタミンとタリオンでした。無知な私は何も疑わず、よく効く薬だと思っていました。それから約10年以上、春の2~3ヶ月だけセレスタミンとタリオンを飲み続けていました。

身体の異常が出たのは50才になってすぐ、膝が痛くなりだし、右膝は水が溜まるほどで、しゃがむと手で補助しないと立てないほどでした。「若い時に無理をしたからや」と周りに言われていました。市内の整形外科で見てもらいましたが湿布と痛み止めをもらうだけで良くなる気配はまったくなく、そのうち左手首の腱鞘炎が出て、半年ほどして右手首も腱鞘炎になり、右肩も50肩になってしまいました。

一番困っていたのは膝でした。2年半ほど苦しんでいたのですが、ものは試しと軽く膝が痛くない程度にジョギングを夕方2kmほど、ほぼ毎日やりました。2週間程した頃、あれほど痛かった膝が痛なくなっていました。その後、膝の悩みは無くなったのですが、両手首と50肩は整形外科でも湿布と痛み止め・リハビリの治療をしましたが、全く良くなる気配がなく、右手首はブロック注射までしましたが3日も持ちませんでした。

H27年2月頃になって、両足首と両手指の関節が痛くなり、リウマチではないかと思い、リウマチ科のある整形外科へ行ったところ、血液検査の結果「白でもなく黒でもない」と言われ、1週間プレドニン錠を飲んでみて、痛みが取れたらリウマチの治療に変えましょうと言われました。その日家に帰って、プレドニン錠と言う薬をネットで調べていたところ、「セレスタミンはアレルギーを膠原病に変える」と書いてある松本医院のホームページに出会いました。

その内容を読ませていただき、松本先生の理論にはびっくりさせられました。花粉症から始まった間違った治療法、バカな私は良く効く薬だと思っていたセレスタミンとタリオンを約10年春の間だけですが、保険を使って飲んできたのです。おまけにブロック注射まで松本先生の言われている医原病そのものです。知らなかったとは言え、セレスタミンと言うステロイドを飲み続け、免疫を抑

えて、ヘルペスを増やして来たとは・・・。もっと早く松本先生の事を知っていたら良かったと思いました。

それから自分の中でこれから先どうしたらいいのか悩みました。このまま宮崎でリウマチ専門の医者に見てもらおうか、大阪まで行って松本先生に見てもらおうか、正直自分自身、体にまだ不自由はなく、リウマチと断定されたわけでもなかったのと、大阪はちょっと遠いと言う事もあり、とりあえず病院でもらう薬は一切飲まず、「漢方薬には副作用がないだろう」と、それからしばらく漢方薬を飲んでいましたが、5月に入り良くもならず悪くもならずで、このままでは悪くはなっても良くなる事はない。宮崎の病院では絶対完治する事はないだろうと思い、H27年5月12日、大阪の松本医院へ行く事にしました。

松本先生の理論の中のヘルペスと膠原病が私にはあるのかなと思いつつ、夜行バスを乗り継いで、大阪高槻の松本医院を訪ねました。松本先生は私の話を聞くだけで「全部ヘルペスや」と言われ「あんたけっこうかかるで」と約10年セレスタミンを飲んで来た後遺症だと思い知らされました。松本医院のホームページを見て、ヘルペスと遺伝子操作が病気の根元だと思っていたのですが、無知な私は病院で保険を使って自分の病気を作っていました。

松本医院でお灸と鍼をしてもらい、お灸のやり方、場所など教えてもらい、アシクロビルと漢方薬、お灸で使う赤いクリームを処方してもらい、宮崎に帰りました。次の日から漢方薬を煎じ、お灸を痛い所に朝と晩、アシクロビルを日に8錠、自分の免疫が上がってくれるのを願い、治療が始まりました

1週間ほどはこれと言って変化はなく、2週間経った時、手首の腱鞘炎が凄く楽になっていることに気付きました。

1ヶ月が経った頃には、手首の関節は痛いものの腱鞘炎がすっかり良くなっていましたが、新たに右股関節が痛くなりだし、先生に相談した所、アシクロビルを日に10錠飲むようになりました。

2ヶ月が経つ頃、2回目の診察に行きました。結果1回目（2015年5月12日）の時、単純ヘルペス102.8、リンパ17、血沈13。2回目（2015年7月5日）の結果、単純ヘルペス123.2、リンパ19.6、血沈30でした。セレスタミンのために遺伝子が元に戻るまでには、まだまだ時間がかかると思います。でも身体の方は以前から比べるとすごく良くなっているのを実感して来ました。

3ヶ月経つ頃、50肩がかなり良くなり、手首の関節の痛みはあるものの、腱鞘炎や指の関節の痛みはまったく無くなっていました。股関節の痛みはだいぶ良くなっていたのですが、まだ痛みがある為、アシクロビルを日に12錠飲むように言われました。

4ヶ月経ち、50肩はほとんど良くなっていました。股関節の痛みは普通に生活している分にはまったくなく、足を横に大きく広げる動きをした時だけ少し痛むぐらいまで良くなりました。（ひどい時は和式トイレにしゃがめないぐらいでした。）

9月。54才になり、足首の関節、手の指の関節に、痛くはないけど、ざわざ

わとしたような違和感があります。でもこれは自分の免疫が上がってヘルペスと戦っているのだと今では実感しています。

一つははっきりと言えるのは、時間をかけてゆっくりと痛みが取れて行くため、気が付けば痛みが取れていると言った感じで、自分の免疫で少しずつ治して来ているそんな気がします。

9月16日。3回目の診察に行きました。結果はまだ聞いていませんが、まだまだ遺伝子が元に戻ってないような気がします。でも先生を信じていればかならず正常な遺伝子に戻り、ヘルペスもいなくなると思います。事実5月の頃と今現在9月では、明らかに私の身体は正常な身体に戻っています。今まで3年ほど悩んでいた事が、約5ヶ月ではっきり結果が出ました。これから先、完治に向かって松本先生を信じて治療を続けていきたいと思っています。

保険を使って、医者をして、私は病気になりました。でも事実、医者に病気にされ、その病気を治すのに保険が使えず自費でヘルペスの検査をし、自費で薬を買わなければならないのは納得がいきません。保険料はちゃんと払っているのに、肝心の時に使えない、この理由は一般人には理解ができません。私が言える事は、厚生労働省の役人や、一般の医者が膠原病になった場合、松本先生の理論を無視出来るのかということです。

私もここに至るまで周りから色々と「うさんくさい」とか「騙されているよ」と言われました。でも私は先生の理論を信じ、遠い大阪まで来た事に自信を持っています。10年先に私は健康でいられるために松本先生にお世話になろうと思います。まだまだ完治するまでは時間がかかると思います。先生これからも宜しく願います。